

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】令和5年5月8日(2023.5.8)

【公開番号】特開2022-21580(P2022-21580A)

【公開日】令和4年2月3日(2022.2.3)

【年通号数】公開公報(特許)2022-020

【出願番号】特願2020-125242(P2020-125242)

【国際特許分類】

F 1 6 D 65/18(2006.01)

F 1 6 D 55/228(2006.01)

F 1 6 D 121/04(2012.01)

F 1 6 D 121/24(2012.01)

F 1 6 D 123/00(2012.01)

F 1 6 D 125/06(2012.01)

F 1 6 D 125/40(2012.01)

10

【F I】

F 1 6 D 65/18

F 1 6 D 55/228

F 1 6 D 121:04

F 1 6 D 121:24

F 1 6 D 123:00

F 1 6 D 125:06

F 1 6 D 125:40

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月25日(2023.4.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0109

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0109】

ピストン本体22 aとピストンキャップ23 aとの間には、実施の形態の第1例の構造と同様に、一方向回転規制部40とは別に、ピストン本体22 aとピストンキャップ23 aとの間で軸力を伝達するための軸力伝達部47をさらに備えている。このため、ピストン本体22 aの隔壁部26 aの軸方向外側面のうち、本体側係合部41よりも径方向外側には、円環状の本体側伝達面48が備えられており、ピストンキャップ23 aの筒状部32 aの軸方向内側の端面のうち、キャップ側係合部42よりも径方向外側には、円環状のキャップ側伝達面49が備えられている。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0148

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0148】

本体側係合部41 bのそれぞれは、軸方向から見た形状が略扇形状で、径方向から見た形状が略四分円形状を有している。このため、本体側係合部41 bのそれぞれは、隔壁部26 cからの軸方向高さが円周方向に関して変化している。

50